

CONTENTS

- 市町村長・水土里ネット理事長・市町村農政担当課長研修会開催 1
- 平成29年度埼玉県水土里情報協議会通常総会…………… 2
- 埼玉県多面的機能支援推進会議第1回研修会開催…………… 3
- 平成29年度県営事業新規地区の紹介…………… 4
- ほ場整備事業（経営体育成型）「池上地区」の概要…………… 5
- ほ場整備事業（埼玉型）「閩戸地区」の概要…………… 5
- かんがい排水事業（長寿命化対策）「渡内糠田排水機場地区」の概要 6
- かんがい排水事業（長寿命化対策）「新郷交換用水路地区」の概要 6
- 農地防災事業（河川応急）「江袋地区」の概要…………… 7
- 農業用ため池緊急耐震化対策事業「円良田湖地区」の概要 7
- 農業用ため池緊急耐震化対策事業「鎌北湖地区」の概要 8
- 農業用ため池緊急耐震化対策事業「姿地区」の概要…………… 8
- 第39回全日本中学生水の作文コンクール 埼玉県地方審査会入賞者表彰式 9
- 2017 彩の国食と農林業ドリームフェスタの御案内…………… 10
- 新規採用職員の紹介…………… 10
- 水土里ネット職員研修会開催のお知らせ…………… 11
- 農業基盤整備資金の金利改定について…………… 11
- 連合会日誌…………… 11

# 埼玉の土地改良

一家総出の収穫（横瀬町）



## 平成29年度 市町村長・水土里ネット理事長・ 市町村農政担当課長研修会を開催

去る8月23日（水）、鴻巣市の鴻巣市文化センター（クリアこうのす）「小ホール」において、市町村長、水土里ネット理事長、市町村農政担当課長を対象に、標記研修会が161名という多数の参加のもと開催されました。

始めに、水土里ネットさいたまの柴田忠雄会長、埼玉県農林部農村整備課 林 淳一課長から挨拶があった後、次の項目について研修が行われました。

### 1 関東の農業農村整備事業の概要

講師：農林水産省関東農政局農村振興部設計課 課長 石川 英一 氏

内容：関東管内における農業産出額、農地及び農業水利施設の整備状況、  
農業農村整備事業実施地区の取組（事例紹介）等

### 2 農地中間管理機構関連事業について

講師：農林水産省関東農政局農村振興部農地整備課 課長 野村 栄作 氏

内容：機構関連事業の要件の検討状況について



会長挨拶



埼玉県農村整備課 林課長 挨拶



農政局 石川設計課長による研修



農政局 野村農村整備課長による研修

## 平成29年度 埼玉県水土里情報協議会通常総会

去る8月22日（火）、本会大会議室において、平成29年度埼玉県水土里情報協議会通常総会が県、市町村、農業関係団体の運営会員12名の出席で開催された。

開会にあたり田嶋雄治会長（埼玉県土地改良事業団体連合会常務理事）より「日頃より、水土里情報の運用、推進に、ご協力に感謝を申し上げます。最近の農業環境は湯水から日照不足など農家にとって苦勞が多い事が続き、ますます農業施設の適正な管理が重要になっている。農村政策においては、地域地図情報システムを整備することで、事業主体間の情報共有と業務連携が進み、効率的な施策展開が可能となると期待されている。」との挨拶があった。

その後、田嶋会長が議長に就任し議事に入った。議案については、原案のとおり可決承認された。なお、当日の提出議案は次のとおり。

### 提出議案

- 議案第1号 平成28年度事業報告について
- 議案第2号 平成28年度収支決算について
- 議案第3号 平成29年度事業計画（案）について
- 議案第4号 平成29年度収支予算（案）について



議事終了後、事務局より平成29年度埼玉県水土里情報システムの状況及び平成29年度の利活用団体数についての報告、埼玉県水土里情報システムの状況の説明があった。又、水土里情報システムの活用事例として、埼玉型ほ場整備事業での活用事例の紹介が行われた。続いて会員に対して操作説明会を開催し、閉会となった。

おわりに、地図情報整備につきましてデータ提供して頂いた関係市町村の皆様には、この場をお借りして厚くお礼申し上げます。今後も、埼玉県水土里情報システム利用の円滑な実施を図る為、データ更新についてご協力と、農地情報の積極的な活用を引続きお願い申し上げます。

※水土里情報システムの利用申込み、問合せについては、下記にお願いします。

埼玉県水土里情報協議会 事務局担当：矢崎

TEL 048-530-7360 <http://www.saidoren.or.jp>

## 平成29年度 埼玉県多面的機能支援推進会議第1回研修会 開催

去る9月14日（木）鴻巣市文化センター（クリアこうのす）大ホールにおいて、県・市町村・各活動組織を対象に、36市町村、118組織、294名の参加を得て開催された。

始めに埼玉県農林部篠崎部長から挨拶があった後、次の事項について研修が行われた。

### 第一部『広域化組織の推進』

講 師：一般社団法人農村振興センターみつげ 事務局長 椿 一雅 氏  
内 容：組織の広域化を推進した事例紹介

### 第二部『農村環境保全活動（生態系保全）について』

講 師：NPO法人オリザネット 事務局長 古谷 愛子 氏  
内 容：生態系の保全につながる様々な活動事例について

出席者は、普段なかなか情報が届かない他地域の活動事例を知ることができ、また広域化の基礎知識やメリットの理解も深まった様子でした。さらに講演後には質疑ができるなど興味関心の高さが伺え、実際のアンケートでも87%の方が「参考になった」という回答結果でした。この研修の目的である多面的機能支払交付金の活動に役立つ先進事例や情報を今後も研修会等を通してお伝えしていく予定です。



【第一部】 椿さんの講演



【第二部】 古谷さんの講演

# 平成29年度県営事業新規地区の紹介

埼玉県農林部農村整備課

平成29年度も、数多くの地区が採択に至りました。

各地区の採択に当たり、関係土地改良区及び市町村担当者の方々のご協力に心から感謝申し上げます。地域に即したきめ細やかな整備を推進していきますので、今後とも皆様のご協力をお願い申し上げます。

## 平成29年度新規着工予定地区一覧

番号	事業名	地区名	関係市町村	受益面積	総事業費*	主要工事計画	予定工期
1	ほ場整備事業 (経営体育成型)	池上	熊谷市 行田市	49.8ha	687,100千円	区画整理 49.8ha	H29～34
2	ほ場整備事業 (埼玉型)	関戸	蓮田市	34.1ha	317,000千円	区画整理 31.4ha	H29～31
3	かんがい排水事業 (長寿命化対策)	渡内糠田 排水機場	鴻巣市	223ha	244,000千円	排水機場補修 一式	H29～33
4	かんがい排水事業 (長寿命化対策)	新郷交換 用水路	行田市 羽生市	261ha	269,000千円	用水路補修 2.3km	H29～34
5	農地防災事業 (河川応急)	江袋	熊谷市	176.9ha	254,000千円	ラバー堰改修 一式	H29～31
6	農業用ため池 緊急耐震化対策事業	円良田湖	寄居町 美里町 深谷市	142.6ha	440,000千円	ため池耐震対策工 一式	H29～32
7	農業用ため池 緊急耐震化対策事業	鎌北湖	毛呂山町 坂戸市	93.2ha	918,000千円	ため池耐震対策工 一式	H29～33
8	農業用ため池 緊急耐震化対策事業	姿	横瀬町	8.7ha	180,000千円	ため池耐震対策工 一式	H29～31

※総事業費は工事雑費を含む

## 平成29年度新規分割採択地区一覧

番号	事業名	地区名	関係市町村	受益面積	総事業費*	主要工事計画	予定工期
1	農地防災事業 (湛水防除)	吉見領4期 ※H28 補正採択	吉見町	307ha	360,000千円	排水路工 450m等	H28～31
2	農地防災事業 (湛水防除)	稻荷木落3期	加須市 久喜市	235ha	1,085,700千円	排水路工 1.4km	H29～34
3	農地防災事業 (湛水防除)	神扇3期	幸手市 杉戸町	256ha	441,000千円	排水路工 1.6km	H29～34
4	農地防災事業 (地盤沈下)	権現堂3期	幸手市 杉戸町 春日部市	1,177ha	1,008,000千円	用水路工 6.9km	H29～34

※総事業費は工事雑費を含む

## ほ場整備事業（経営体育成型）「池上地区」の概要

### 1 事業目的

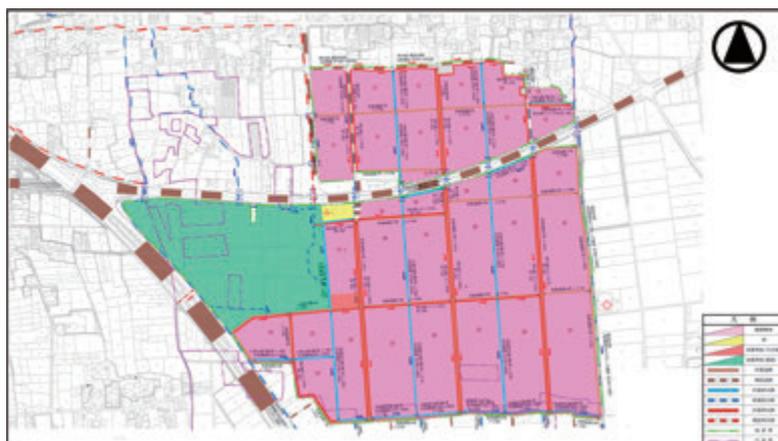
本地区は県北部に位置した熊谷市東部にあり、地区西側には国道17号バイパス、中央部に国道125号バイパスが横断している区域である。

地区内の農地は過去の条里制の遺構を残した10a～25a区画の不整形な小区画である。

また、ほ場内の用排水路は未分離であることから、用水の適正な配分、排水の流出に支障をきたしており、さらに農道も狭く未舗装で、営農作業に苦慮している状況にある。

そのため、担い手への農地集積の加速化や農業の生産性の向上を図るために必要な農地の大区画化・汎用化等の基盤整備を行うことにより、本地域の農業競争力の強化を図るものである。

ほ場整備事業（経営体育成型）「池上地区」計画概要図



### 2 事業費及び事業量

受益面積	49.8ha (水田：49.5ha 畑：0.3ha)
総事業費	687,100千円（事務費除く）
負担区分	国50%、県27.5%、 市15%、地元7.5%
事業内容	区画整理 49.8ha
事業期間	平成29年度～34年度（予定）

### 3 関係市町村及び土地改良区等

熊谷市、行田市  
(仮称) 池上土地改良区

## ほ場整備事業（埼玉型）「関戸地区」の概要

### 1 事業目的

本地区は県東部に位置した蓮田市の中西部にあり、西側を一級河川綾瀬川、東側を見沼代用水に囲まれた地区面積38.6haの水田地帯である。

地区内の農地は昭和8年～11年に耕地整理により10a区画に整備された。しかし、現在の農業機械では区画や道路が狭く、またほ場内の用排水路の大半は用排分離されているものの土水路であり、用水の適正な配分や排水の流出に支障をきたしている状況にある。

さらに、農業者の高齢化や後継者不足に伴い、農地の維持保全が困難な状況となっている。

そのため、地域の将来像を描いた営農ビジョンにもとづき、農地中間管理事業と連携を図りながら、担い手への農地集積に必要な基盤整備を迅速に行う埼玉型ほ場整備事業を実施し、農業競争力の強化を図るものである。

ほ場整備事業（埼玉型）「関戸地区」計画概要図



### 2 事業費及び事業量

受益面積	34.1ha (水田：32.1ha 畑：2.0ha)
総事業費	317,000千円（事務費除く）
負担区分	国50%、県27.5%、 市22.5%、地元0%
事業内容	区画整理 A=31.4ha
事業期間	平成29年度～31年度（予定）

### 3 関係市町村及び土地改良区等

蓮田市  
関戸土地改良組合

## かんがい排水事業（長寿命化対策）「渡内糠田排水機場地区」の概要

### 1 事業目的

渡内糠田排水機場は、昭和63年度～平成7年度にかけて実施された県営湛水防除事業「足立北部地区」で平成4年度までに造成され、以来20年以上が経過している。電気設備が老朽化しており、故障した場合は交換部品が製造されていないため、更新が必要な状況である。除塵機等機械設備は各部に経年劣化が進み、建屋には内外壁クラックが入り、水槽や樋管側壁には表面劣化が見られるなど老朽化が進んでいる。施設管理者が補修を繰り返しているが、経年劣化や耐用年数超過により機能不全に陥る恐れがあるなど施設の維持管理が困難な状態になっている。

そこで、各施設の用水供給機能を維持し、安定的な営農を継続するため、保全対策工事を実施するものである。

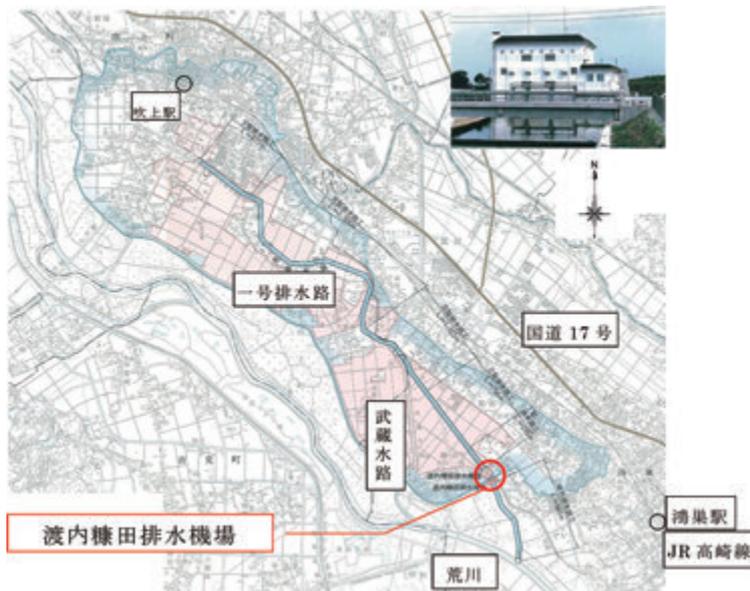
### 2 事業費及び事業量

受益面積 223ha（水田：223ha）  
 総事業費 244,000千円（事務費除く）  
 負担区分 国50%、県25%、市25%  
 事業内容 排水機場補修1式  
 事業期間 平成29年度～33年度（予定）

### 3 関係市町村及び土地改良区等

鴻巣市  
 足立北部土地改良区

かんがい排水事業（長寿命化対策）「渡内糠田排水機場地区」全体平面図



## かんがい排水事業（長寿命化対策）「新郷交換用水路地区」の概要

### 1 事業目的

新郷交換用水路は、県営ほ場整備事業「行田羽生地区」により昭和44年度～昭和47年度に造成以来40年以上が経過している。経年劣化により水路全体的に護岸の傾き、クラック、摩耗等の劣化が見られる。全線L=6.5kmのうち上流の約L=3.1kmは平板ブロック、下流はフリウムであるが、上流の平板ブロック区間の漏水が著しく、補修が必要な状況である。施設管理者が補修を繰り返しているが、経年劣化や耐用年数超過により機能不全に陥る恐れがあるなど施設の維持管理が困難な状態になっている。

そこで、各施設の用水供給機能を維持し、安定的な営農を継続するため、保全対策工事を実施するものである。

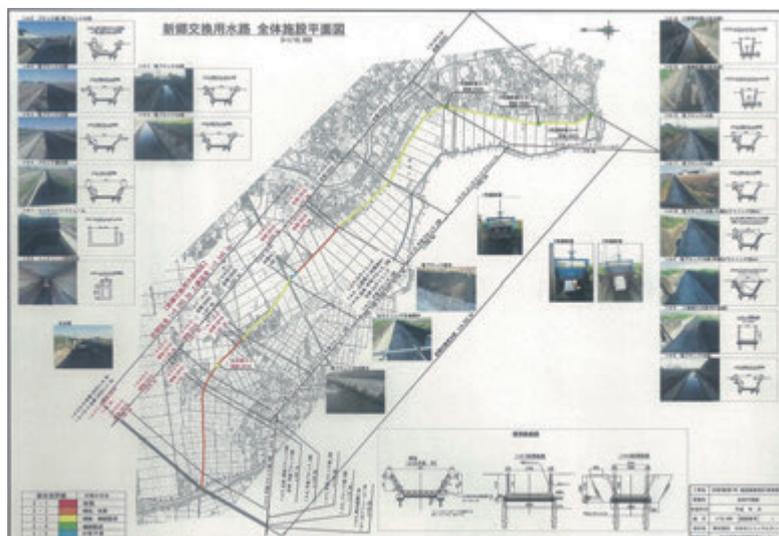
### 2 事業費及び事業量

受益面積 261ha（水田：261ha）  
 総事業費 269,000千円（事務費除く）  
 負担区分 国50%、県25%、改良区15%、市10%  
 事業内容 用水路補修 L=2.3km  
 事業期間 平成29年度～34年度（予定）

### 3 関係市町村及び土地改良区等

行田市、羽生市  
 見沼代用水土地改良区

かんがい排水事業（長寿命化対策）「新郷交換用水路地区」全体平面図



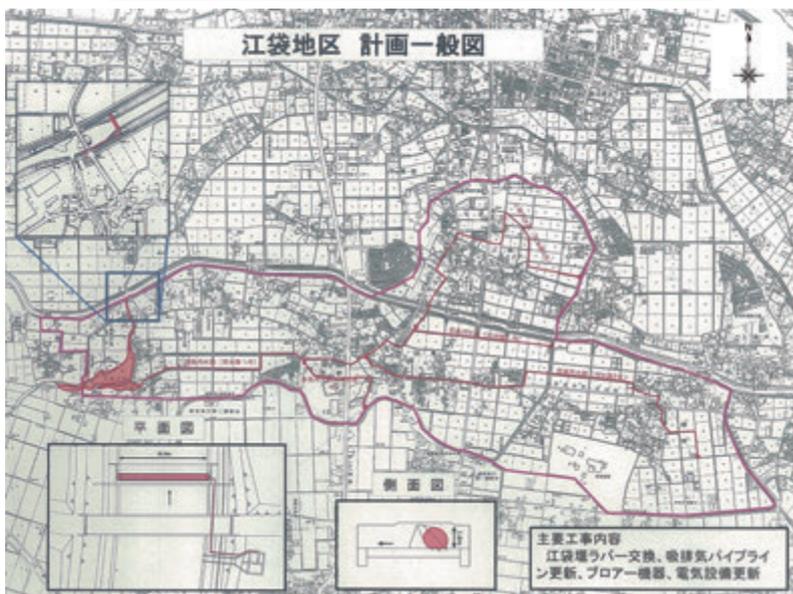
## 農地防災事業（河川応急）「江袋地区」の概要

### 1 事業目的

江袋堰は、昭和58年度に福川改修工事ともなう補償工事として設置されたラバー堰である。昭和60年度に土地改良区に譲与後、31年が経過している。現地調査を実施したところ、堰袋体内の接合部付近から河川水が浸入し、浸入水を排出しないと倒伏しない状況にある。

今後、洪水時に堰の倒伏が遅延することが原因となって福川堤防が決壊すれば重大な被害を及ぼすことが想定されるほか、農業用水の取水が不能となることから地域の営農に多大な被害が発生する。よって、ラバー堰を改修することにより、周辺地域住民の安全確保、農業用水の安定供給、農業経営の安定化を図るものである。

農地防災事業（河川応急）「江袋地区」全体平面図



### 2 事業費及び事業量

受益面積	176.9ha（水田：176.9ha）
総事業費	254,000千円（事務費除く）
負担区分	国55%、県37%、市8%
事業内容	ラバー堰改修1式
事業期間	平成29年度～31年度（予定）

### 3 関係市町村及び土地改良区等

熊谷市  
江袋溜井土地改良区

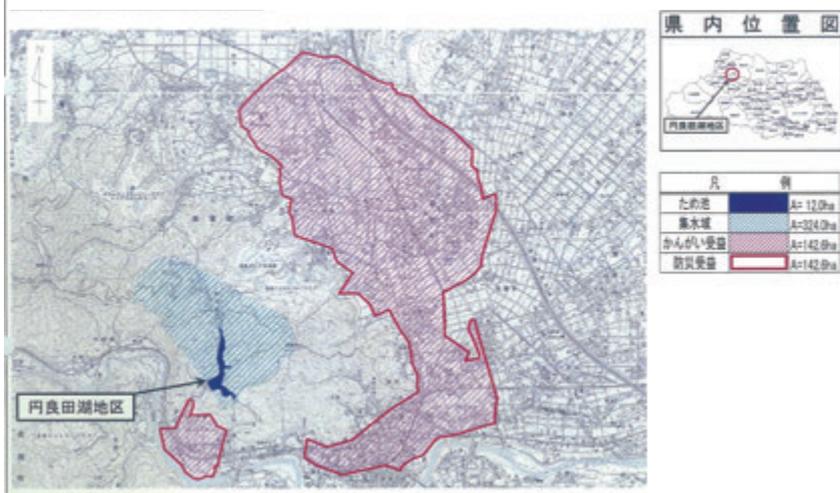
## 農業用ため池緊急耐震化対策事業「円良田湖地区」の概要

### 1 事業目的

当地区の農業用水は、昭和17年から29年にかけて造成された円良田湖と幹線用水施設により、寄居町、美里町、深谷市に供給されている。施設は造成後55年が経過し、老朽化が進行するとともに、円良田湖の堤体は所定の耐震安全率が確保されていない。

下流には住宅の他、秩父鉄道や国道140号線があり、決壊時には甚大な被害が発生する恐れがある。災害の未然防止や被害の軽減を図ることを目的に、ため池の耐震対策を実施するものである。

農業用ため池緊急耐震化対策事業「円良田湖地区」全体平面図



### 2 事業費及び事業量

受益面積	142.6ha （水田：142.6ha）
総事業費	440,000千円 （事務費除く）
負担区分	県75%、市町25%
事業内容	ため池 耐震対策工1式
事業期間	平成29年度～ 32年度（予定）

### 3 関係市町村及び土地改良区等

寄居町、美里町、深谷市  
北武蔵用水土地改良区

## 農業用ため池緊急耐震化対策事業「鎌北湖地区」の概要

### 1 事業目的

本地区は、入間郡北部第一用水改良事業により昭和6年～10年にかけて築造され、昭和36年～38年には漏水防止のためのグラウト工を実施。その後、老朽化対策のため、平成7～12年に県営ため池等整備事業により取水施設等の改修や堤体の嵩上げを行った。平成25年度に耐震診断調査を実施したところ、所定の耐震安全率が確保されていない結果となった。

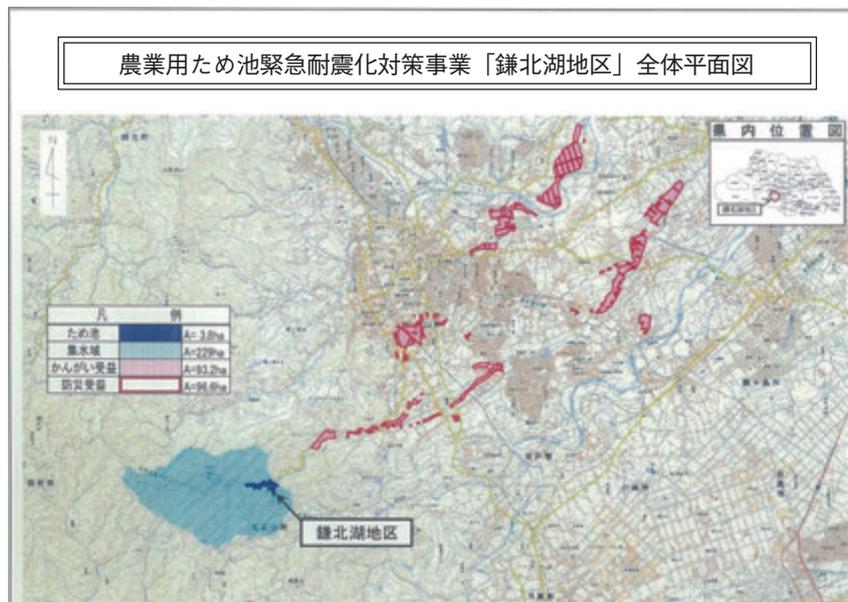
当ため池は、貯水量が多く、また想定被害区域には民家が多いことなどから、決壊時には甚大な災害が発生する恐れがある。災害の未然防止や被害の軽減を図る事を目的に、ため池の耐震対策を実施するものである。

### 2 事業費及び事業量

受益面積 93.2ha (水田：93.2ha)  
 総事業費 918,000千円  
 (事務費除く)  
 負担区分 県75%、市町25%  
 事業内容 ため池耐震対策工1式  
 事業期間 平成29年度～  
 33年度(予定)

### 3 関係市町村及び土地改良区等

毛呂山町、坂戸市  
 入間第一用水土地改良区



## 農業用ため池緊急耐震化対策事業「姿地区」の概要

### 1 事業目的

本地区は、横瀬町の北西部に位置するため池（姿の池）で、江戸時代からこの地の稲作に活用されてきた。昭和54～56年度には県営ため池等整備事業により堤体の改修が実施されたが、平成25年度に耐震診断調査を実施したところ、所定の耐震安全率が確保されていない結果となった。

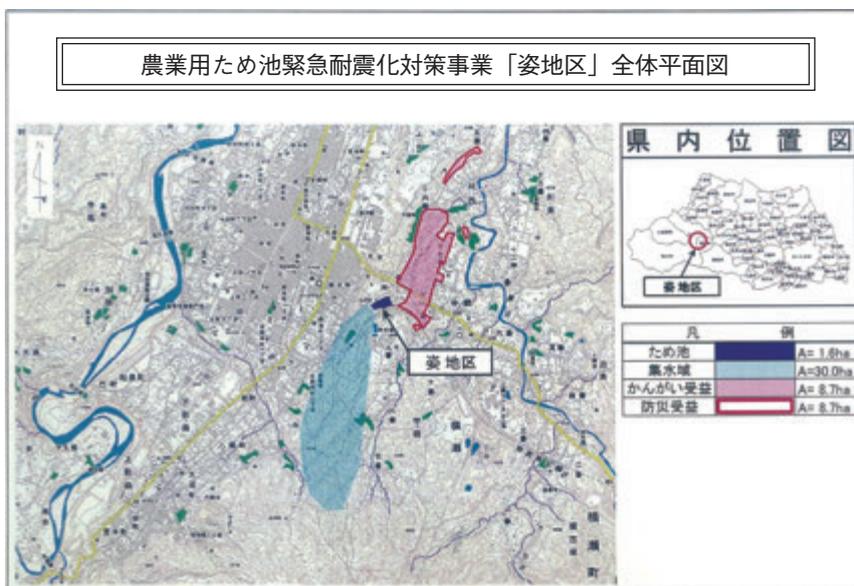
当ため池は、堤体直下流には住宅が隣接しているとともに、秩父鉄道や国道299号線があり、決壊時には甚大な災害が発生する恐れがある。災害の未然防止や被害の軽減を図る事を目的に、ため池の耐震対策を実施するものである。

### 2 事業費及び事業量

受益面積 8.7ha (水田：8.7ha)  
 総事業費 180,000千円  
 (事務費除く)  
 負担区分 県75%、市町25%  
 事業内容 ため池  
 耐震対策工1式  
 事業期間 平成29年度  
 ～31年度(予定)

### 3 関係市町村及び土地改良区等

横瀬町



## 第39回全日本中学生水の作文コンクール 埼玉県地方審査会入賞者表彰式

水の貴重さや水資源開発の重要性に対する国民の理解と関心を深めるため、国は昭和52年に「水の日」（8月1日）を設け、平成26年には「水の日」が法定化されました。

「水の日」を初日とする1週間（8月1日～7日）を「水の週間」とし、毎年、水に関する様々な啓発行事が全国的に実施されています。その一環として、国及び都道府県では、「水について考える」をメインテーマに「全日本中学生水の作文コンクール」を実施し、今年で39回目を迎えました。

今回のコンクールでは、埼玉県内の中学生から206編の応募があり、その中から埼玉県地方審査会において特に優れた13編を選定し、去る7月28日に表彰式を行いました。

最優秀賞は、<sup>あおきけいせい</sup>青木奎晟さんの「日本の水のすばらしさ」となりました。また、<sup>かとうがいや</sup>加藤凱也さんの「大切な水」、<sup>かない</sup>金井はるかさんの「水の危険性」、<sup>すすきあみ</sup>鈴木彩心さんの「節水の意識」の3編は、「水の特別賞」として埼玉県土地改良事業団体連合会から表彰されました。



★柴田会長あいさつ



★水の特別賞受賞 加藤さん



★水の特別賞受賞 金井さん



★水の特別賞受賞 鈴木さん

# 2017 彩の国 食と農林業ドリームフェスタの御案内

埼玉県農林部農村整備課

来る11月11日(土)、12日(日)に「2017彩の国食と農林業ドリームフェスタ」が開催されます。これは、都市と農村の交流を促し、埼玉県の農林水産業の一層の発展を図るために開催されるイベントです。開催日時や会場は以下のとおりです。

農村整備課もブースを開設し、農業農村整備事業に関連するパネルの展示やグッズの配布などを行います。皆様のご来場をお待ちしています。

**開催日時** 平成29年11月11日(土)、12日(日)  
9:00~15:30

**会場** 所沢市 所沢航空記念公園

**主な催し物**

- 埼玉県農林水産業の紹介
- 農業農村整備事業の紹介
- グッズの配布
- 農産物の即売
- 都市と農山村の交流活動



昨年開催された  
「2016 彩の国 食と農林業ドリームフェスタ」の様子

## 新規採用職員を紹介



### 総務課 滝澤 優香

平成29年10月より新規採用職員として本会総務課に配属されました滝澤優香と申します。埼玉県熊谷市で生まれ育ちました。趣味はカメラ、ドライブ、お菓子作り、ガーデニングなどいくつかあります。今年の春夏はよく自然豊かな風景を車で撮影に行きました。最近は映画鑑賞も趣味になってきました。洋画を吹き替えではなく英語音声で観賞するのがこだわりです。英会話力を身に付けて海外旅行もしたいと考えております。

大学では法学を専攻し、憲法、民法、刑法、行政法、環境法などについて幅広く学びました。大学で学んだことを今後仕事に活用しつつ、社会人になってからも多くの分野に興味を持ち、それらを自分の知識にして、仕事に活用できるよう頑張っていく所存です。

現在、総務課の経理担当に配属され、伝票の作成や、税務関係の仕事などに携わっております。職員の皆様の優しさに支えられて、日々努めさせていただいております。

まだまだ未熟で頼りない私ですが、皆さんが築いて来られた連合会の職員の名に恥じぬよう、精一杯努力していきたいと思っております。どうかご指導のほどよろしくお願い申し上げます。



### 農村整備課 山岡 かすみ

平成29年10月より新規採用職員として埼玉県土地改良事業団体連合会の農村整備課に配属されました、山岡かすみと申します。

埼玉県出身ですが、子供時代は富山県や群馬県で育ちました。趣味は舞台鑑賞で、演劇やミュージカルを観ることが好きです。学生時代から何度も劇場に足を運び、様々な作品を観劇してきました。

これまでは、保育士や販売員等、本会の業務とは全く違う分野の仕事をして参りました。この一年半、本会の臨時職員として業務に携わる中、農地の現場の実態や農業水利施設の存在を改めて知り、毎日が新しい発見の連続です。休日に車や電車から景色を眺めていても、農業施設などに目がいくようになり、強い関心を持つ日々です。

まだまだ知識不足で至らない所が多いとは思いますが、少しでも多くの事を学び、精一杯業務に努めて参りますので、ご指導のほど、よろしくお願いいたします。

# 水土里ネット職員研修会 開催のお知らせ

県内の水土里ネット職員(事務職・技術職)を対象に、下記のとおり開催します。  
多数のご参加をお待ちしています。

と き：平成29年12月8日(木)～9日(金)  
研修先：静岡県森町

◎鴻巣駅から大型バスで移動します。

問い合わせ先 水土里ネットさいたま(農村整備課)  
電話 048-530-7350

## 農業基盤整備資金の金利改定について

9月21日付けの株式会社日本政策金融公庫の農業基盤整備資金の金利改定について、下記のとおりお知らせします。  
(単位:%)

区 分	改 訂 前					改 訂 後				
	融資期間にかかわらず	融資期間別(一例)				融資期間にかかわらず	融資期間別(一例)			
		5年	10年	15年	20年		5年	10年	15年	20年
都道府県営補助残	0.45	—	—	—	—	0.45	—	—	—	—
団体営補助残	0.30	—	—	—	—	0.30	—	—	—	—
非補助一般	0.30	—	—	—	—	0.30	—	—	—	—
非補助利子軽減	0.30	—	—	—	—	0.30	—	—	—	—
災害復旧	—	0.20	0.20	0.30	0.30	—	0.16	0.16	0.19	0.30

## 連合会日誌

開 催 日	会 議 ・ 行 事	開 催 地
8 月	17日 春日部土地改良推進協議会役員会・通常総会	春日部市
	21日 大里土地改良推進協議会役員会・通常総会	熊谷市
	23日 市町村長・水土里ネット理事長・農政担当課長研修会	鴻巣市
	25日 埼玉県農業集落排水事業連絡協議会通常総会	鴻巣市
	31日～9月1日 関東農地集団化推進協議会研究会	さいたま市
9 月	11日 都道府県土地改良事業団体連合会事務責任者会議	東京都
	14日～15日 関東一都九県水土里ネット第1回事務局長等会議	長野県
	22日 東松山土地改良推進協議会幹事会	東松山市
	27日 関東一都九県水土里ネット第2回事務責任者会議	東京都
	28日 さいたま土地改良推進協議会幹事会	さいたま市
28日 加須土地改良推進協議会幹事会	加須市	



**水土里ネットさいたま**  
埼玉県土地改良事業団体連合会

〒360-0874 熊谷市籠原南二丁目83番地  
TEL 048(530)7340 FAX 048(530)7370

<http://www.saidoren.or.jp/>

